



かじ幸夫

編集・発行/立憲民主党神戸市会議員団 〒650-8570神戸市中央区加納町6-5-1 TEL 078 (322) 5844 FAX 078(322)6161

今年度の所属委員会

教育こども委員会 委員

教育委員会及びこども家庭局の所管に関することを担当します

未来都市創造に関する特別委員会 理事

都心の再生や都市空間の整備、新たな交通手段を含む総合交通体系の整備など、新たな時代の神戸のまちづくりに関することを調査します



今年度内のオープンに向け整備が進んでいます 完成予想図

教育こども委員会 (9/16)

質疑の様子の動画配信はこちら
52分30秒から質疑が始まります



1. 部活動の今後のあり方について

質疑

国の動きは注視している。特に休日の部活動について、来年度から3年かけて地域移行していくということだが、今やってもらいたいのは、**来年の4月にどういう形で部活動が運営されるのか**ということだ。生徒、保護者や教職員も含めて混乱している。早急に方向性を出すべきではないか。

答 担当部長

部活動の地域移行ということだけが独り歩きし過ぎていると感じている。まずは休日の部活動に関して、少しずつ移行していくことなので、委員会として**学校、保護者、生徒に理解してもらえよう通知**していきたい。来年度の運営については、検討委員会等も立ち上げ議論していきたい。

2. 教員の欠員状況について

質疑

委員会として、欠員補充に向けて最大限努力されているが、2学期が始まったことを受けて**現在の欠員状況**を伺いたい。

答 担当局長

9月時点は精査中だが、7月時点で70名の欠員。**不足数は拡大**している。

質疑

現在、令和5年度の採用試験が行われている。**欠員を埋めるべく採用によって補充**していくと受け止めてよいか。



答 担当局長

昨今の深刻な状況も踏まえ、例年に比して1次試験の合格者を増やした。2次選考を経て、神戸市の教員として求める資質・能力を一定満たしていれば、募集人数にとらわれ過ぎることなく**積極的に採用**したい。

かじ視点

子どもたちの豊かな学びのために

令和5年度採用選考結果が発表され、合格者451人(昨年度246人)と**昨年度を大きく上回る結果**となりました。新たな採用者、特に新卒の若い教員に対する**研修の充実**など、**フォローアップ体制の強化**を求めています。